

大川小中学校 地域参観会公開授業



提案②
お祭りでの
子育て世代に向
・大川の自
・移住に関
・子育て世

毎年、地域に公開している地域参観会が、今年も12月4日開催されました。9年生(中学3年生)は、3年間の学習の成果として、大川地区での課題を調査し、問題解決に向けその改善の方策などを提案しました。

内容は、

- ①「祭り文化の発信から移住を考える。」
- ②「観光業の発展から大川の発信を考える。」
- ③「大川の良さを特産物で伝える。」

とのテーマで、3人の力強い発表がありました。

移住・定住者を増やすため「祭り文化の発信から移住者を増やす」方法として、大川地区内で催されている収穫祭や、春・秋のお祭り、七草祭り、お茶まつり、夏祭りなどを通してSNSや移住相談所、動画などでPRすることの提案や、当協議会で作成している「奥薬科おおかわイラストマップ」を若い人向きにインスタ映えする内容として市内各所に置き、大川地区をもっと知ってもらうことで、移住促進につなげるなどの提案があり、皆さんの提案については、今後、移住促進活動の中で考えていきたいと思っています。

ご近所にある「空き家」を紹介してください

こどもたちの声がいつまでも聞こえる 地域づくりのための移住促進活動



平成26年に大川地区全体の空き家の数を調査した結果、421戸中123戸が空き家でした。これらの空き家を有効的に活用し、こどもたちの声がいつまでも聞こえる学校にしたいと、移住促進活動を行っています。これまで皆様のご支援、ご協力のもと、多くの空き家を登録していただき、移住に結び付けました。

近年は大川に移住したいというご家族が多く、空き家をご案内していますが、登録空き家が少なくなってきましたので、皆様方のご近所で空き家がありましたら、ぜひご紹介ください。空き家の所有者様との話し合いは、移住定住協議会で行いますので、よろしくお願いします。

大川の情報をお寄せください。

- ・大川の情報や記事のお問い合わせは牧野力雄(090-2264-3897)まで。
- ・空き家情報は永野守(090-1418-2909)までお願い致します。

いつでもご相談ください
<http://ookawaijyuu.org/>

大川 移住



大川移住定住協議会広報誌

大川が好きだから。

2022

2

Vol.6

大川さんからのメッセージ

おおかわ いじゅう
ワシは、「大川伊十」じゃ。

今から150年前に、ここ大川で生まれた。

ひよんなことでこの時代に時空をこえてやってきたのじゃ。

ワシがいたころの大川は、野に山に人の話し声と、子供たちの笑い声があえなかったのじゃが、今はばかに静かになってしまったと思って、天上からのぞきこんでいたら、スット〜と落ちこちもした。

この先、大川から人がいなくなってしまうのではないかと、心配しておる。

そうそう。

ワシはその頃、役場に勤めておったのじゃ。

大正9年(1920年)に日本で初めての国勢調査というものがある、その当時の大川村は、540世帯、約2800人の人が住んでいたと記録されておる。それが今では255世帯、560人しか住んでおらんようになってしまった。

皆は知っとるだらうか。今の大川小中学校にはどれほどの子供たちがいるかを…

小学生	1年生…1人	4年生…4人	7年生(中学1年)…2人
	2年生…3人	5年生…0人	8年生(中学2年)…2人
	3年生…2人	6年生…6人	9年生(中学3年)…3人

合わせて**23人**なのじゃ。

つい30年ほど前までは、小学校だけで100人余の子供たちがいたというのに、一体大川の人間はどこへ行ってしまったのじゃらうか?地域から「学校などの公共物がなくなる」ということは、とてもタイヘンなことなのじゃ!!(〜かもしれない論)

- 「通勤・通学の足は不要」と判断され、**バス路線が廃止になるかもしれない**。(現在かろうじて1日2本+デマンドバス)
- 金融機関の撤退**…すでにJAは店を閉じ、ATMがさみしく、皆を待っておるな。郵便局も、この先どうなるだらう。
- 地域のお店がなくなる**…人の流れ、交流が止まるだらう。ひなたぼっこをしていたおばあちゃんたちもいなくなったね。
- 診療所・地区センター・福祉センターも人が減ると撤退するかもしれない**。そうすると、ずいぶん不便になってしまうなあ。

住みにくい、生活しにくいところは、皆が住みやすいところへと流れてしまう…。

その前に、それをくい止めよう。真剣に考える会が、この移住定住協議会というところなのじゃよ。

「大川に住みたい!」「ここで子育てをしたい!」と考える若者を、皆で受け入れようではないか!大川に興味を持って連絡をくれる人たちが、年間10件ほどおるのじゃよ。

そこでじゃ!

今住んでいない住宅を貸せてもらえないものじゃらうか?

現在、大川ですぐ入居できる家がなくなってもした。

どうか、空いている家を貸してもらいたいものじゃ。



今日は、これにて失礼。

情報だけでもOKです!各自治会長さんまたは当事務局までご連絡ください!

親子で 田舎体験 in 大川

ENJOY!OOKAWA!

移住体験イベント 「親子で田舎体験in大川」

参加していただいた5組のご家族は、大川への移住を考えてくださっているご家族。まずは火おこしと薪割り。火おこしは紙やマッチなどを使わずに、火打石から干し草や小枝に火を移し、徐々に大きくしていきます。火吹き竹ももちろん手作り。火を起こす大切さを体感していただきました。薪割りは、スタッフが安全を確かめながらスタート。最初はうまく斧が入らなくなかなか薪が割れなかったキッズたちも、何度も挑戦し、薪割りの爽快感を体感しました。

01 火起こし



02 薪割り体験



03 火吹き竹づくり



04 おひるごはん



05 コースターづくり



06 炭づくり体験



参加された皆様には、大川の自然の豊かさと、薪割りなどの学校では学べない経験を存分に楽しんでいただけたと思います。移住定住協議会は、田舎で生活することに興味のあるご家族に対して、田舎暮らしのすばらしさと楽しみ方を定期的な田舎体験イベントを通じてお伝えしていきたいと思っています。



新・移住者の紹介

こうだ 国府田ファミリー

福井市から日向へ 2021年8月移住

国府田 直樹さん 趣味/ドライブとツーリング
みなみさん 趣味/音楽鑑賞と散歩
隼杜くん 3才



移住先として大川を選んだ理由は？

東京から2~3時間の距離で、子どもをのびのびと育てられる場所を探していたところ、理想の条件に合致した素敵なおうちが見つかったためです。きれいな川の近くに住みたいと考えていたので、大川は最高の場所です。

実際に移住して感じたことは何ですか？

川のせせらぎ、小鳥のさえずりなど、家で聞こえてくる音に癒されています。困ったときにすぐに駆けつけてくれるご近所さんなど、人のあたたかさに触れ、移住してよかったなと感じています。

これから大川でどんなことがしたいですか？

自分たちの畑で野菜を作ったり、庭で子どもと思っきり遊んだり…大川の最高の環境を満喫したいです。

最後に一言お願いします

不慣れなことが多く、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、子どもと一緒に大川の生活を思っきり楽しみたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

増田ファミリー

磐田市から日向へ 2022年2月移住

増田 航平さん 趣味/アウトドア
尚子さん 趣味/アウトドア・キャンプ



移住先として大川を選んだ理由は？

静岡市街までアクセスも悪くなく、自然が豊かなところに魅力を感じ、「大川」という町をもっと知りたいと思ったため、ぜひ住んでみたいなと思いました。

実際に移住して感じたことは何ですか？

まだ、これから住み始めるところですが、近所に住む皆さんがとても優しく、また、川の音も聞こえるため、大変癒されています。

これから大川でどんなことがしたいですか？

「大川」という場所がとても素敵なおところだと思うので、趣味である動画や写真で多くの方に広めていきたいと思っています。(妻)

最後に一言お願いします

京都府出身(夫)と、清水区出身(妻)の夫婦です。皆さんとたくさんお話できると嬉しいです。宜しくお願いいたします。